

出前授業の事前には、入念な打ち合わせと取材対応をしていただきました。

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和8年7月1日 第19号

ふれあい



みんなでつくる安心な水沢～みんなで考えよう「未来の水沢」～

6月29日(月)5・6年生すいざわ未来プロジェクト出前授業



すいざわ未来プロジェクトのみなさんを講師にお迎えし、「みんなでつくる安心な水沢～みんなで考えよう「未来の水沢」～というテーマで、出前授業を行っていただきました。これから行われる地域行事に先駆けて、水沢の町の魅力を改めて確かめたり、これからの水沢をどんな町にしていきたいかを考えたりすることをねらいとしました。「水沢のいいところは?」「水沢のどんなところが好きですか?」という問いから授業が始まりました。「もみじかきれい」「自然がいっぱい」「伝統文化がある」など、子どもたちなりに感じている

水沢の魅力を発表。プロジェクトのメンバーの方々も授業の始まりから、子どもたちの反応に感心されていました。児童数や人口の減少している現状に対し、プロジェクトの方々「住みやすい水沢を考えるチーム」として、ともに未来を考えたり、地域を守り元気にする活動をしたりと、子どもたちも参加したことがある行事や取組を紹介していただきながら、最後に「10年後、20年後の水沢の町にしたいか」学んだことをもとに、一人ひとりが考えたことを5、6年生合同の小グループで意見交換をしました。「人口が増えてほしい」「楽しい行事などをしてたくさん観光客に来てもらいたい」「お茶やワインなどを知ってもらって水沢が有名になってほしい」それぞれの願いや思いを発表し合いました。短い時間でしたが、地域の方とともに「水沢を学ぶ」貴重な機会となりました。後になりましたが、お忙しい中、ご参観いただきました保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



発見！水沢っ子の素敵な姿！！



「ピー！」笛の合図とともに、次の運動遊びの場に移動する1年生の子どもたち。体育の授業の移動は、かけ足が基本ですが、1年生の子どもたちはダッシュで移動。この姿もとても素敵ですが、移動した場に到着した子どもたちはもっと素敵。順番は決まっていますが、到着した順にけんかをしたりわがままを言ったりすることもなく、自然と1列に並びました。目の前にある跳び箱に乗ってピタッと着地する場が楽しみだった子どもたち。並ぶことに時間がかかると、運動する時間が減ってしまうということを自然と理解している姿だと思いました。「早くやりたい!」「もっとやりたい!」という意欲は学びの支えです。意欲が続くためにも、「楽しむためには、どう行動したらよいか?」1年生もしっかりと考え、行動に移すことができました。もちろん、すぐに運動に入ることができた子どもたちは、たくさん運動を楽しむことができました。

四日市版キャリア・パスポート『みらいにつながる Future★Link』

おうちの方からのコメント記入のお願い

キャリア・パスポートとは、小・中・高の学びや目標の記録を引き継ぎ、振り返ることで、自らの成長を自覚し意欲を高めるものです。子どもたちは、年度の初めに目標や夢を書くページや学期末や年度末に自分の学びや生活を振り返るページ、地域行事やさまざまな体験活動を記録するページなどを使って、学校生活や家庭、地域での学びを記録しています。おうちの方や教師など、大人が子どもたちの記録した内容をもとに、対話をしたり、コメントをしたりするなど、積極的に関わることで、自己有用感や自己肯定感を高めることにつながると考えています。そこで、子どもたちが持ち帰るキャリア・パスポート「みらいにつながる Future★Link」のお子様が記入したページをご覧ください。一言、コメントをいただきたいと思ひます。該当ページは、次のとおりです。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



| | | |
|-----------------|---------------|---------------|
| 1年生:P1とP2の一番下の欄 | 2年生:P8の一番下の欄 | 3年生:P14の一番下の欄 |
| 4年生:P20の一番下の欄 | 5年生:P26の一番下の欄 | 6年生:P32の一番下の欄 |

(文責 岡本 浩樹)